

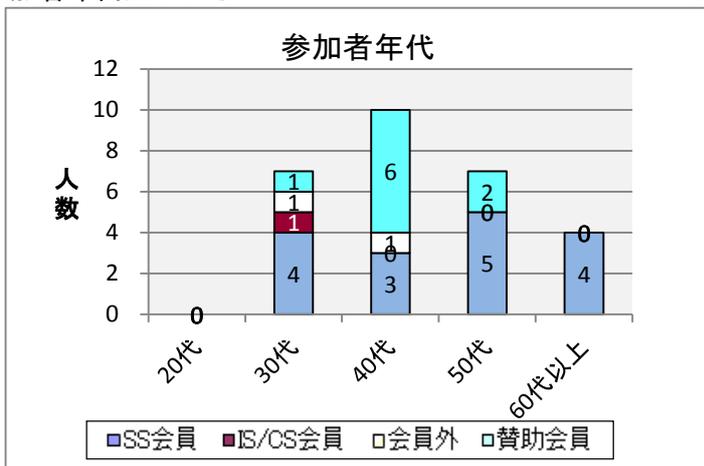
<基本情報>

- ・テーマ : 新しいシステム技術運用で実は困っていませんか・その1
- ・日時 : 2012/8/24
- ・場所 : 富士通株式会社 汐留本社 24階大会議室

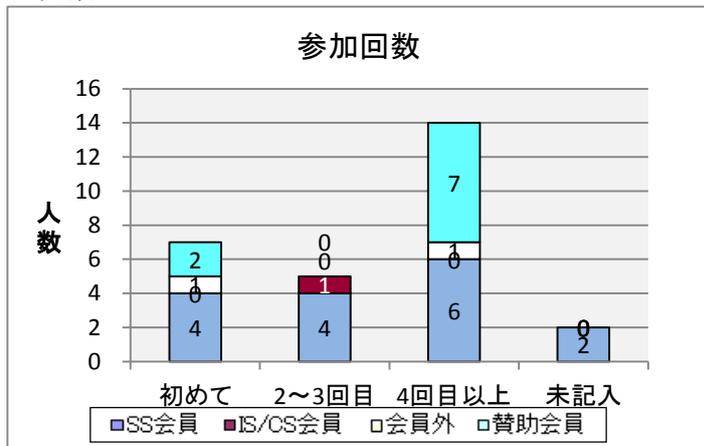
	出席者	回収	回収率
SS会員	25	16	64%
IS/CS会員	1	1	100%
会員外/未記入	4	2	50%
賛助会員	29	9	31%
合計	59	28	47%

※「会員外/未記入」欄は、回収数に会員種別未記入者を含むため、回収率が100%を超える場合がある。

●参加者年代について



●参加回数について



1. 今後取り上げて欲しいテーマ

	テーマ名	合計	SS会員	IS/CS	会員外	富士通
1	クラウド技術	14	8	0	1	5
2	仮想化技術	11	7	0	0	4
3	大容量バックアップ	11	8	0	0	3
4	デザスタリカバリ	10	4	1	1	4
5	IPV6	9	4	0	2	3
6	統合認証	9	4	1	1	3
7	シンククライアント	8	5	1	1	1
8	ログ監視/解析	8	2	1	2	3
9	アウトソーシング	7	5	1	0	1
10	法律関係(個人情報, 知的財産権保護(著作権他))	7	4	1	1	1

<その他のキーワード>

- ・Big Data
- ・エンドポイントセキュリティ
- ・端末の将来像
- ・以下の統合的ソリューション
 - －統合認証、SSO、UPKI、ICカード/RFID/GPSタグ、バイオメトリクス、検疫ネットワーク
- ・メールの発信元保証
- ・クラウドに個人情報類する情報を保存する場合の法的解釈など、解説。
- ・以下についてSS研会員大学様の導入事例紹介がありがたい。
 - －統合認証、SSO、UPKI、ICカード/RFID/GPSタグ、クラウド技術、SaaS、PaaS、IaaS、デザスタリカバリ、大容量バックアップ、仮想化技術、アウトソーシング、シンククライアント
- ・クラウドでの運用技術、手法

2. 総合評価

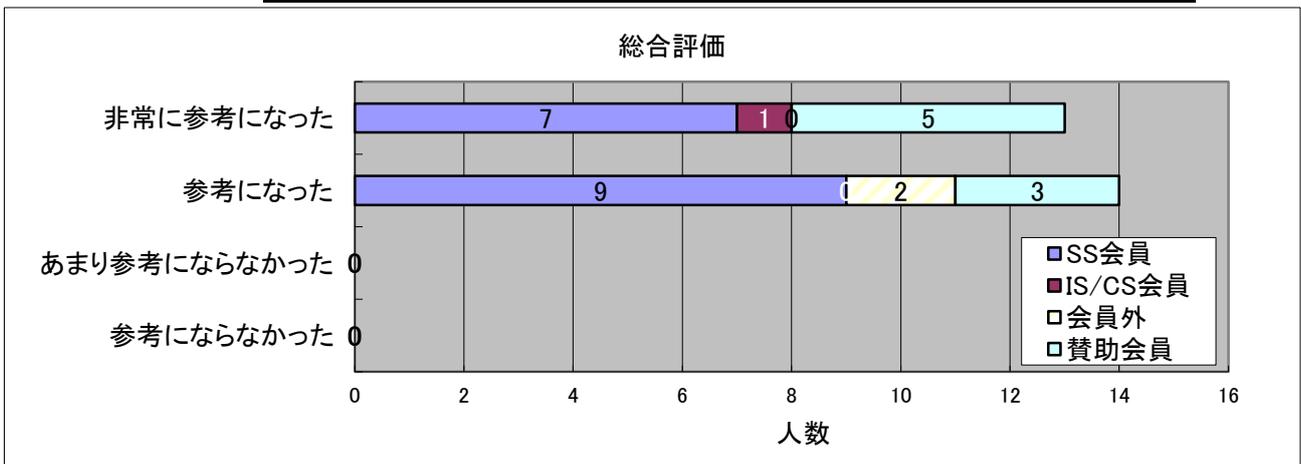
全体平均: 4.48

SS会員: 4.44

IS/CS: 5.00

会員外: 4.00

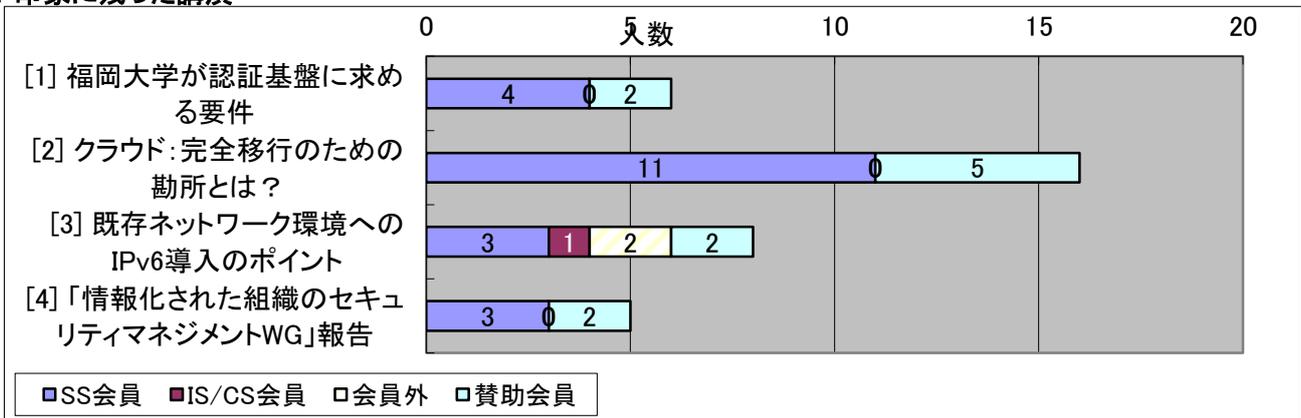
賛助会員: 4.63



<コメント>

- ・ タイムリーなテーマで参考になりました。
- ・ それぞれのテーマについて、“勘所”が聞けたことは良かった。次に取り組むべき課題が明確になった。
- ・ 4講演共に単なる技術講演でなく大学様現場の課題を認識できたことは有意義であった。
- ・ 会場とのインタラクションが良かった。

3. 印象に残った講演



【コメント】 ※ 補足: []内のNo.は講演No.(発表順)。

- ・ [1] 大学様のID管理における福岡大様の課題を知れただけでなく、クリッカーを通して他大学様の課題認識を知れたことが良かった。
- ・ [1] 講演1: 良い。講演2: 印象に残った。
- ・ [2] 認証基盤の構築および将来持たせるべき機能について検討されている。もう少し後半の話に重点を置いてもらうとより良かった。
- ・ [2] 全体的に良かったと思います。
- ・ [2] VMの性能評価ツールを知った。
- ・ [2] 自前クラウド構築の話が学生向け教育システムとしてのクラウド設計の参考になった。
- ・ [2] 大学内での内わけ(内部事情)がおもしろおかしく理解できました。
1の二つのSSO、3のv6の導入、4のBCPの話もいずれも参考になりました。
- ・ [2] 実体験に基づくクラウド構築の苦労、ノウハウが含まれており、とても興味深かったです。
- ・ [2] 計測データがあり、わかりやすかった。
- ・ [3] 具体的で分かりやすかった。
- ・ [3] IPv6展開の参考になった。
- ・ [3] IPv6導入時の参考になりそうだった。
- ・ [3] v6運用の実践的、定量的な内容で大変興味深かった。
- ・ [3] IPv6の導入について具体的な話を聞くことができたため。
- ・ [4] 現在ほとんどの大学が取り組んでいるがなかなか進まない課題のポイントをまとめられている。

4. 今回の企画、運営などについて

- ・ 左の席は、クリッカーの時に右のスクリーンが見えにくかった。
- ・ 認証基盤、クラウド、IPv6、セキュリティマネジメントという、自分の業務に有用な話題でした。ありがとうございました。
- ・ クリッカーを是非引き続き利用して下さい。
- ・ 内容的にバランスの取れた内容でした。
- ・ クリッカーの使用は面白かったので、今後はもっと活用できるように講演者と意識合わせが必要だと思います。
- ・ クリッカーが良かった。

以上